

地域ぐるみで クリーン作戦！



- 町内11地区、110人が参加 -

観光シーズン終盤を迎えた8月26日、海水浴や行楽客で賑わいを見せた海岸や漁港など町内11地区でクリーン作戦が実施されました。

地域を挙げてのクリーン作戦は、今年で7年目を迎え、町内会や女性団体、老人クラブなど110人を超える皆さんの協力がありました。

参加者は、様々な漂流物や無造作に捨てられたキャンプ用品、空き缶、ペットボトルなど、額に汗をかきながら拾い集め、4トンダンプ1台分のゴミが収集されました。みなさんのご協力ありがとうございました。



- 野塚小学校が清掃奉仕活動 -



野塚小学校（井坂行廣校長）では、5月から毎月1回、町内の清掃活動を実施しています。

9月4日は、岬の湯入口付近から高橋商店までの国道沿いを火バサミとゴミ袋を片手に約1時間の清掃活動に汗を流しました。

5年生の生駒香織さんは、「日頃、何気に歩いている道も注意してみると多くのゴミ、特にタバコの吸い殻が多いことに気づいた。タバコの吸い殻は捨てないでほしい。」と話してくれました。

同校の清掃活動は、10月にも行われる予定です。

北海道文化財保護協会が 郷土資料を見学

『積丹文化財めぐり』

北海道文化財保護協会主催による「積丹文化財めぐり」が9月1日実施され、札幌市などから参加した協会会員40人が、町内の旧ヤマシメ福井邸と旧幌武意小学校で行われている郷土資料の整理の状況などを見学しました。

資格を有する地域おこし協力隊の配置により、これまでの郷土資料の整理と新たな収集が行われており、この活動を同協会が「地域の歴史を伝える取組をみる」としてその状況を視察したものです。

古くなった民具や漁具は「ゴミ」や「がらくた」と考えることもできますが、地域の歴史を次代に伝えることは、地域の人々がどのように生きてきたのかを伝えるために必要なことで、これらは積丹町の先人がどのようにに生き、どのように町を作ってきたのかを証明する貴重な資料となります。

同協会の舟山廣治会長（元道議会議員）は「美国地区には小さな町としては珍しく石蔵などが数多く残り貴重な資源です。旧幌武意小学校で行われている郷土資料と合わせ、今後これらの歴史的に貴重な資源が、有効に活用される取組を期待します。」と感想を述べられています。

町では、教育委員会が主体となり昭和50年代から資料の収集が行われていましたが、その保管状況や整理の状況は必ずしも良好とは言えず、具体的な活用もされできていませんでしたが、平成22年から学芸員



・旧ヤマシメ 福井邸と石蔵

若い力と音楽で積丹を熱く!!

積丹の空気で 奏でる音楽祭



9月1日、2日の2日間、旧入舸小学校グラウンドを会場に野外音楽祭「エアサウンド・オブ・積丹 ミュージック・スクエア2012 in 入舸」(杉山容明実行委員長)が開催されました。

町内在住の若者グループが、若い力と音楽で積丹町を盛り上げようと、町のまちづくり活動支援補助金の助成を得て始まった音楽祭は、今年で2年目を迎えます。

音楽祭は、美国中学校吹奏楽部の演奏を皮切りにロックやジャズなど2日間で25組のアーティストによる熱気あふれるステージが繰り広げられました。

杉山実行委員長は、「様々な課題もあるが、音楽の好きな人もそうでない人もよい雰囲気だったと思う。楽しかったと言ってくれる人や、出演者の評判も良かったのでほっとしています。」と2日間の感想を話してくれました。



美国中学校吹奏楽部による演奏



夜のステージも盛り上がりを見せました



走る・跳ぶ・投げる 自己記録に挑戦! 第38回 小学校陸上競技大会

9月7日、快晴のもと町内4校の全児童80人が一堂に会し、第38回小学校陸上競技大会が開催されました。

大会は、余別小学校5年柏崎雄也君の力強い選手宣誓で開始。選手は、友達や父母の声援を受け、徒競走や持久走、ボール投げ、走り幅跳びなど各種競技で自分の持てる力を大いに発揮し、多くの選手が自己記録を更新したり、自己記録にせまる結果を残しました。

今年の大会では、的場ひなたさん(美小)が3年生女子走り幅跳びの部で2m96cmを跳び、これまでの記録を3cm更新する大会新記録が生まれています。

大会新記録を出した的場ひなたさん

第24回 積丹観光フォトコンテスト作品募集

- 締め切り 平成24年11月30日(金) -

■テーマ

●積丹の四季

積丹町の四季を通じて自然・風俗を踏まえた作品で、季節感を表現しているもの、積丹の魅力を表現したもの。

・サイズ カラー又は白黒A4から4つ切りまでのプリント(組写真は不可)

●あなたの思い出に残る積丹の風景

思い出に残った積丹の風景を気軽に応募ください。(範囲は積丹町のみ)

・サイズ 2Lプリントしたもの(組写真、画像処理したものは不可)

■応募資格 / 写真撮影を職業としない方に限ります。応募料は無料です。

■応募上注意 / 自作の未発表作品で、日付が入っていない作品に限ります。入選作品の使用権は主催者に帰属し、積丹観光協会のPR活動等にて、継続的に使用いたします。入選作品の原版は入賞の通知後に提出していただきます。デジタルカメラでの入賞作品は、CD-RまたはMO(デジタルデータ種類JPEG、GIF)にて提出していただきます。提出のない場合は失格となります。被写体のプライバシーや肖像権に十分ご留意ください。原則として応募作品は、返却しません。

■審査員 / 写真家 岡本洋典氏

■入賞発表 / 12月中旬。入賞者には直接通知するとともに、観光協会ホームページで発表します。

【作品提出・お問い合わせ先】 積丹観光協会 〒046-0201 積丹町大字美国町 ☎0135-44-3715